

2009年5月12日

各位

会社名 株式会社エヌジェーケー
代表者名 取締役社長 谷村 直志
(コード番号:9748 東証2部)

企業情報の総合プラットフォーム DIInqs サービス開始のお知らせ

株式会社エヌジェーケー(本社:東京都目黒区)は、東京証券取引所の TDnet や金融庁の EDINET で公開されている適時開示情報や有価証券報告書、大量保有報告書などの企業情報をタイムリーに検索、多様な分析をすることができる総合プラットフォーム DIInqs (Disclosure Information query system) を本年5月からサービスを開始いたしますので、お知らせいたします。

記

当社では、機関投資家、監査法人、金融機関、企業のIR部門や金融情報提供会社など、膨大でかつ日々蓄積、更新される企業情報を専門に利用しているユーザー様向けにセマンティック技術を応用した金融情報サービスの製品化を進め、2007年5月、金融情報サービス分野における企業情報ソリューションの第一号として、東京証券取引所が公開する適時開示情報をリアルタイムで全文検索することを可能にした適時開示情報分析システム“DIInqsIR”(Investor Relations)を開発し、同年6月にASPサービスを開始しております。

今回、企業再編や内部統制、また、国際財務報告基準(IFRS)対応等のマーケット・ニーズに応えるため、金融庁 EDINET の公開情報を対象とした、有価証券報告書分析システム“DIInqsFR”(Financial Report) 及び大量保有報告書分析システム“DIInqsPR”(Position Report)を開発しました。

これら2つの企業情報ソリューションと先行販売している適時開示情報分析システム “DIInqsIR”とあわせ、新たに企業情報の総合プラットフォーム DIInqs として、本年5月からASPサービスを開始いたします。

DIInqs は、高速全文検索機能、財務データ等の Excel フォーマットでのダウンロード機能など豊富な機能を持ち、ユーザーの高度な分析をサポートします。

さらに、Web ベースで提供される ASP サービスのため、どこからでも簡単にアクセスでき、常に最新の情報をタイムリー、かつ、容易に入手することができる操作性とコストパフォーマンスに優れたソリューションです。(詳細は別紙「DIInqs の主な機能」をご参照ください)

また、この DIInqs で扱うデータは、コンテンツとしても非常に高い評価を得ており、世界的な情報ベンダである、ダウジョーンズ社のオンライン情報検索サービス“Factiva”(ファクティバ)、やトムソン・ロイター社のオンライン情報サービス“Thomson ONE”(トムソンワン)向けにもXML形式で大量保有報告書のデータを配信しております。

当社は、今後も常に進化した最先端の金融情報サービスを「誰よりもはやく」「どこよりも正確」に提供するサービスプロバイダとして、更なるソリューションの開発を進めてまいります。

以上

(注)本文及び別紙に記載されている製品名等は、各社の登録商標です。

DInqs の主な機能

◇ 適時開示情報分析システム“DInqsIR”

1) 表題検索

適時開示情報を表題で検索することが可能です。また、表題検索とあわせて、業種、銘柄コード、会社名、検索期間を指定して絞り込み検索することも可能です。

2) 全文検索

高速全文検索エンジンによる適時開示情報の全文検索が可能です。

表題検索同様、全文検索とあわせて、業種、銘柄コード、会社名、検索期間を指定して絞り込み検索することも可能です。

また、プレビュー機能搭載により対象キーワードの前後数行が検索結果画面で確認可能なため、適時開示情報の PDF ファイルを開くことなく、内容を確認することができます。

なお、検索結果は PDF ファイルの該当ページのみを表示することができるため、決算短信等数百ページからなる開示情報もストレスなく短時間で確認することが可能です。

3) 検索キーワード集の自動生成

形態素解析により過去 30 日、及び 60 日に出現した表題のキーワード集を自動生成します。手入力することなく、話題のキーワードによる表題検索が可能となります。

4) アラートメール

アラートメールの搭載により、注目している業種や会社の情報の適時開示があった場合、速やかに会社名と表題をメールで通知します。

◇ 有価証券報告書分析システム“DInqsFR”

1) タイムリーな情報入手

有価証券報告書、四半期報告書データを即日入手、内容の分析ができ、複数企業の横並び比較や過年度分とあわせた時系列な比較もワンクリックで可能です。

2) 数値データを Excel 形式でダウンロード

財務諸表などの数値データを Excel 形式でダウンロード、そのままデータ活用できます。また、報告書の記載に基づく関連会社、役員、株主の状況、役員の兼務、資本関係の表示・分析機能も搭載しています。

3) キーワードによるピンポイント検索

高性能全文検索エンジンの採用により、ページ数の多い報告書も瞬時に検索可能。有価証券報告書、四半期報告書、半期報告書のキーワードによるピンポイント検索や目次の検索など様々な角度から分析することができます。

◇ 大量保有報告書分析システム“DInqsPR”

1) タイムリーな情報入手、一覧表示

大量保有報告書データをタイムリーに入手、一覧表形式で表示されるため、報告書 PDF ファイルを開くことなく、共同保有者情報、保有割合、保有目的、担保契約、提案行為等、報告書の内容を把握することができます。

また、重要な提案行為、取得処分の状況、担保契約等の有無をアイコンで表示するため、目的に応じた的確な分析が可能です。

2) ウォッチリスト、速報メール

注目している提出者、発行会社をウォッチリストに登録して、必要なものだけを一覧表示。自社株の動向、注目ファンドの動向等を的確に把握することができます。

また、速報メール機能の搭載により、注目している提出者、発行会社で報告書が提出された場合、速やかにメールで通知。重要な報告書の開示を見落としません。

- ※ より詳細な情報や画面イメージは、当社のホームページの以下のURLをご覧ください。
なお、それぞれの企業情報ソリューションについて、現在、無料トライアルも実施しております。

⇒適時開示情報分析システム“DInqsIR”

URL: http://www.njk.co.jp/original_tech/dinqs/index.html

⇒有価証券報告書分析システム“DInqsFR”

URL: <http://financial-report.ir-dinqs.com/index.html>

⇒大量保有報告書分析システム“DInqsPR”

URL: <http://position-report.ir-dinqs.com/index.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エヌジェーケー

■ニュースリリースについて

経営企画部 遊佐 英彦 (TEL:03-5722-5700 E-mail:yusa-hd@njk.co.jp)

■製品・技術、製品トライアルについて

エンジニアリングサービス統括部セマンティックソリューション営業部

上村 茂 (TEL:03-5722-5730 E-mail:uemura-sg@njk.co.jp)

近藤 宏昭 (TEL:03-5722-5730 E-mail:kondoh-hr@njk.co.jp)